

## 第 73 回担当理事会議事要録

日 時 2017 年 3 月 23 日 (木) 14 : 00 ~ 16 : 00

場 所 一般財団法人 ゆうちょ財団会議室  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町 3-7-4

出席者	会 長	米山 高生
	副会長	大藪 千穂
	総務担当理事	天野 晴子
	同	植野 和文
	同	小笠原浩一
	同	鴨池 治
	同	小林 毅
	同	菅原 浩信
	同	永田 邦和
	同	西脇 廣治
	渉外担当理事	上村 協子
	同	富樫 光隆
	財務担当理事	石田 成則

(13 名)

事務局 芹沢 佐知子

### 【審議事項】

- (第 1 号議案) 2016 年度事業報告及び同収支決算見込みについて (
- (第 2 号議案) 2017 年度事業計画及び予算について
- (第 3 号議案) 2017 年度第 33 回研究大会について
- (第 4 号議案) 2018 年度第 34 回研究大会開催について
- (第 5 号議案) 生活経済学会賞等の選考結果について
- (第 6 号議案) 新入会員の申込み審査について
- (第 7 号議案) 第 17 期会長・副会長選挙について
- (第 8 号議案) 2017 年度共同研究助成の実施について
- (第 9 号議案) 生活経済学会会則・規程の改正について

### 【報告事項】

- 1 第 17 期理事の選任について
- 2 退会について
- 3 学会誌「生活経済学研究」の編集方針について
- 4 会費終身一括払い会員について
- 5 日本経済学会連合「平成 29 年度第 1 次学会会合費補助申請」について
- 6 第 14 回(平成 29 年度)日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について
- 7 2017 年度部会運営委員会委員の委嘱について
- 8 生活経済学会事務局事務委託の契約更新について

## 【審議事項】

### (第1号議案) 2016年度事業報告及び同収支決算見込みについて

議案書、および2016年度事業報告及び同収支決算見込みに基づき会長より説明がなされ承認された。

### (第2号議案) 2017年度事業計画及び予算について

議案書に基づき会長より説明がなされ承認された。

2017年度事業計画は次の通り。

#### 第1 2017年度事業計画

##### 1. 研究大会の開催

第3号議案を参照。

##### 2. 部会の開催

各部会は、開催予定日・開催場所を5月末までに事務局に連絡することとし、三役訪問の都合上出来るだけ開催日の重複をさけることとした。

##### 3. 『生活経済学研究』の発行

第46巻および第47巻を発行する。

##### 4. 学術交流委員会の活動について

・生活経済を軸とした、他学会や公的機関、諸団体との相互交流

##### 5. 企画委員会の活動について

・生活経済学の体系化に関する調査・研究・編纂の継続

・成果の刊行（「地域社会の創生と生活経済」編纂PT、2017年3月刊行）

#### 第2 2017年度収支予算(案)

収入については、2017年度も引き続き会費収入向上に向けた取組みが最重要課題であることが説明された。

### (第3号議案) 2017年度第33回研究大会について

2017年度研究大会について、東北部会長から説明があり承認された。

開催日 2017年6月24日(土)～25日(日)

会場 東北福祉大学ステーションキャンパス

共通論題「生活経済学における「生活」論の構想

－「終わる」ということから生活を考える－

自由論題分科会・テーマ別分科会

### (第4号議案) 2018年度第34回研究大会開催について

2018年度研究大会について、中部部会長から説明があった。現在検討段階であり、会場校等は未定であるため、6月の研究大会時までには確定させることとした。

### (第5号議案) 生活経済学会賞等選考結果について

2016年度生活経済学会賞等選考結果について、会長から説明があり、以下の2名に対する特別功績賞の授与について承認された。

生活経済学会特別功績賞(50音順)

・城戸 喜子 氏(田園調布学園大学人間福祉学部教授)

・酒井 泰弘 氏(滋賀大学名誉教授、筑波大学名誉教授)

**(第6号議案) 新入会員の申込み審査について**

新入会員9名(正会員7名、準会員2名)より入会申し込みがあり、審議の後、承認された。

**(第7号議案) 第17期会長・副会長選挙について**

第17期会長・副会長選挙について会長から説明があった。選挙管理者3名の人選については会長に一任することで承認された。

**(第8号議案) 2017年度共同研究助成の実施について**

2017年度共同研究助成の実施について会長から説明があり、承認された。

**1. 今年度のスケジュール**

募集期間 4月1日～5月31日(事務局受付締切:郵送の場合は当日消印有効)

審査決定 6月に開催される担当理事会で審査・決定

研究期間 6月～5月

**2. 実施概要等**

- ① 研究終了年度の研究大会及び部会での報告、学会誌掲載用「共同研究助成論文」の提出、会計報告書の提出を義務付けることとする。
- ② 競争的資金とするために、4件程度の採用枠を想定することとする。
- ③ 1部会から複数申請する場合は、部会において優先順位を付け、部会で申請をとりまとめた上で、事務局に提出することとする。
- ④ 学会HPにおいて周知するほか、部会会員への周知することとする。

**(第9号議案) 生活経済学会会則・規程の改正について**

以下の会則・規程の改正について会長より説明があり、審議の後、承認された。この後、理事会、総会での審議を行う。

**【報告事項】**

**1 第17期理事の選任について**

会長より、第17期当選理事(18名)及び推薦理事(17名)候補が決定した旨報告があった。

**2 退会について**

2016年度の退会者について会長より説明があった。3月22日までに「退会届」の提出・申出があった正会員25名、準会員2名の合計27名の退会を確認した。また、生活経済学会会則第7条(2)に基づき、学会費長期未納者正会員3名、準会員1名の合計4名を退会したものとみなすことを確認した。

**3 学会誌「生活経済学研究」の編集方針について**

編集委員長より、「学会誌『生活経済学研究(第45巻)』の刊行について」、「学会誌『生活経済学研究(第45巻)』の査読について」、報告があった。

今後は、査読手続き・掲載判断等を含め、編集ルールの適正な運用につき、編集委員会の内規の改善と運用に関する申し合わせを記録化することについて編集委員会で検討することとした。

**4 会費終身一括払い会員について**

会長より、2016年12月に、70歳以上の会員を対象として「会費終身一括払い(4万円)」のご案内文書を送付し、2017年3月22日までに3名より申込があったとの報告があった。

- 5 **日本経済学会連合「平成 29 年度第 1 次学会会合費補助申請」について**  
会長より、第 33 回研究大会（東北福祉大学）にかかる補助（5 万円）申請したところ、3 月 13 日に開催した理事会において交付が内定したとの連絡を受けたとの報告があった。
- 6 **第 14 回（平成 29 年度）日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について**  
日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について会長より説明がなされた。
- 7 **2017 年度部会運営委員会委員の委嘱について（会長）**  
2016 年度部会運営委員会委員について会長より報告があった。部会運営委員には委嘱状を  
発出するので、各部会長は事務局に新委員リストを提出することとした。
- 8 **生活経済学会事務局事務委託の契約更新について**  
会長より、事務委託の契約更新を行うとの報告があった。

以 上